

# 守谷ボランティア NEWS

2023年1月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター  
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1  
守谷市市民交流プラザ2階  
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320  
Email: moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp  
ホームページURL: <https://moriya-cac.org/>  
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)  
休館日: 月曜日、年末年始

## 傾聴ボランティア養成講座 ～楽ハートWINTER EVENT～

講師に傾聴ボランティアほほえみ代表・菩提寺宗子先生をお招きします。聴く技術とところについてお話しいただきます。先生のお人柄に皆さんも魅了されることでしょう。そして最終日は、楽ハートアドバイザーの玉ねぎ先生こと大塚勇一先生の登壇です。聴く技術を更に身近に感じて、楽しみながら身につけていただけたら嬉しいです。

- 日時・場所  
1月17日(火) 10:00～16:00 中央公民館 視聴覚室  
1月19日(木)・20日(金)  
10:00～16:00 常総運動公園 会議室  
1月23日(月) 13:00～16:00 常総運動公園 会議室
- 定員 18人 ●参加費 無料
- 申込方法 電話またはメールで申し込む
- 問合せ先 傾聴ボランティア楽ハート事務局 河合  
☎48-3785 ✉ [rakuheartmry@gmail.com](mailto:rakuheartmry@gmail.com)

## こども服リサイクル会&お直し相談会

着られなくなったこども服を交換しませんか？  
また、「手仕事サロンわかち愛」による、こども服の簡単なお直しやアドバイスを受けられる相談会も同時開催！  
ゴム替えやボタン付け等簡単な作業はその場でできますよ♪  
※詳細はFacebookをご確認ください。

- 日時 2月10日(金)10:30～11:30
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 参加費 「くるくるコース」洋服の交換……………100円  
「お持ち帰りコース」洋服持ち帰り…5点ごとに300円  
「お直し相談」……………無料  
「簡単なお直し」……………実費50円～200円程度  
※相談したい洋服を持参してください。
- 主催 もりやこども服リサイクルの会
- 問合せ先 佐藤 ✉ [moriya.kurux2@gmail.com](mailto:moriya.kurux2@gmail.com)



Facebook

## \*つるし飾りを募集しています

- 作品受渡し場所 市民活動支援センター  
【持込】:2月9日(木) 10:00～  
【返却】:3月4日(土) 10:00～
- 問合せ先 堀込 ☎ 48-1196



## \*つるし飾り作成初心者講習会

- 日時 2月28日(火)13:00～16:00
- 会場 守谷市民活動支援センター 会議室
- 定員 先着10人
- 材料費 1,000円 ●持ち物 裁縫道具
- 申込期間 1月18日(水)～2月22日(水)
- 申込・問合せ先 市民活動支援センター

## 登録団体活動情報 1月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場(階段下集合)	第3(日) 9:00～10:00	会田 090-3335-7227
大柏里山の会 谷津田の草刈り、ゴミの回収作業	大柏下ケ戸(元はるにわかフェ前)	第2(日) 9:00～11:00	高木 090-1268-0269
立沢里山の会 里山整備	立沢里山	第3(土) 9:00～12:00	市民活動支援センター

## 助成金情報 \*内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

まちづくり もりや 公益活動	～1/31 もりや公益活動助成金 もりや公益活動促進協会 <a href="https://moriya-cac.org/sokushin">https://moriya-cac.org/sokushin</a>
医療・福祉	～1/19 第54回三菱財団社会福祉事業 並びに研究助成 公益財団法人三菱財団 <a href="https://www.mitsubishi-zaidan.jp/">https://www.mitsubishi-zaidan.jp/</a>
社会教育	～1/30 一般助成 公益財団法人俱進会 <a href="http://www.gushinkai.com/index.html">http://www.gushinkai.com/index.html</a>

## 編集後記



2023年は癸卯(みずのとう)で「寒気が緩み、萌芽を促す年」となると言われています。ピンチだったコロナ禍をチャンスにする年にしたいです。市民活動のピンチは高齢化。市民活動に参加したくない理由として、4割が「仕事との両立が難しい」と調査報告がされています。一方で、コロナ禍によりリモートワークも増え、余裕時間を世の中の役に立つことに生かしたい、という意識をもつ層も増えています。以前「プロボノ」といった活動を耳にしたことがあります。プロボノ活動とは、本業で培った専門スキルを用いて無償の社会貢献を行うことです。仕事をしている人にとっては、職能を活かすことなので、取り組みやすい活動と言えます。既存概念にとらわれない、新たな市民活動のあり方を考えることで若い世代を取り込むチャンスになるのではないのでしょうか。



# こんにちは！守谷のボランティアさん

## 「おはなしどんどこどん！」の発表会に行きました

2022年11月3日 木曜日 10時30分から11時30分

@市民活動支援センター

### ■ペープサート上演会

図書館まつりで「おはなしどんどこどん！」が、ペープサートの「ももたろう」を上演しました。モモから生まれたももたろうが、きびだんご好きの友だちと力を合わせて、悪いオニを退治するという名作です。

#### 【ミニ解説「ペープサート」】

紙の人形劇。紙に描いた絵に棒をつけて、動かして演じる人形劇のことで、ペーパーパペットシアター (paper puppet theater) の和製英語です。絵も人形も全て「おはなしどんどこどん！」メンバーの手作りです。



図書館まつりでは、2回の上演があり、それぞれ5～6組ほどの親子が参加しました。前方の舞台上で演じるだけではなく、会場全体を使って人形たちが走り回りました。子どもたちは、時にはオニに襲われてお母さんにしがみつき、時には手拍子や合唱でももたろうを応援してペープサートを楽しみました。

当日は9名のどんどこどん！スタッフに、代表の松川さんのお孫さんも加わり、人形操作、歌、ハーモニカ演奏、照明を分



担して、見事なももたろうが演じられました。これはとてもシロウトの上演ではない！・・・と尋ねてみたところ、約2年間の準備と練習の成果だとのこと。もも

たろうやオニ、キジ、サル、イヌの絵や人形の出来栄え、加えて、歌、人形操作、語り、舞台演出、どれもこれも相当な練習を重ねていることがわかりました。

### ■がんばれ！ももたろう



オニが子どもたちに襲いかかります。助けて！ももたろう

とても素敵な上演でした。コロナ影響で発表の場が少ないそうで、こんな素晴らしい発表会を多くの方が体験できないのはものすごくもったいない！

### ■あしがき～令和のももたろう伝説～

むかしむかし、あるところに「どんどこどん！」というボランティア団体がいました。「どんどこどん！」はパネルシアターやペープサートという紙技(神業)を日々練習し、その技で世間にはびこる無関心や自分勝手というオニを退治しました。オニに奪われていた豊かな心を取り返して、子どもたちだけでなく、多くの人

たちは幸せに暮らしましたとき。めでたしめでたし。



どんどこどん！スタッフの方々